

郵送自己検診のお知らせ

被保険者の皆様、被扶養者の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。日頃は、当健康保険組合の事業運営に何かとご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、今年度も皆様方の健康管理のお手伝いとして、ご家庭で簡単に採取できる検診を下記のとおり実施いたします。この機会を利用して、1人でも多くの方が受検されますよう、お願いいたします。

- ① 子宮頸がん検診 (細胞診) ※妊娠中の方は受けしないでください。
 - ② 肺がん検診 (喀痰検査)
 - ③ 大腸がん検診 (便潜血反応検査)
 - ④ 胃がん検診 (血液検査) ※胃の萎縮の状態とピロリ菌の有無を調べます。(胃がんリスク検診)
※胃の手術をされた方、腎不全と診断されている方は、正確に判定できない場合があります。
 - ⑤ 前立腺がん検診 (血液検査:男性のみ) ※前立腺や泌尿器関連の疾患で治療中の方、特定薬物(抗男性ホルモン剤等)服用中の方、長期寝たきりになっている方は、正確な検査結果が出ないことがあります。
 - ⑥ B型肝炎検査 (血液検査)
 - ⑦ C型肝炎検査 (血液検査)
- 血液検査を受ける場合⇒特定の疾患の治療で、血液を固まりにくくするお薬を服用の方は、かかりつけの医師の指示を仰いでください。

※④⑤⑥⑦の検査は、専用器具を使って指先から血液を採る検査です。

【記】

- ① 検診対象者 被保険者及び平成23年4月1日現在30歳以上(ただし、子宮頸がんは20歳以上)の被扶養者。(健康保険証に記載されている方)
- ② 自己負担金 子宮頸がん検診・肺がん検診・胃がん検診・前立腺がん検診・C型肝炎検査 1,000円
 大腸がん検診・B型肝炎検査 500円
※採取後の容器の送料は、全額当健康保険組合が負担します。
- ③ 申込方法 下記申込書に、必要事項をご記入の上、平成23年10月20日(木)までに当健康保険組合にお申し込みください。
〒651-2277 神戸市西区美賀多台1-1-2 兵庫県建築健康保険組合 ☎(078)997-2311
- ④ 支払い方法 申込受付後、約3週間で個人宛に下記⑦の検診機関から問診票・検査器具とともに振込用紙が送付されますので、用紙に記入された金額(振込手数料120円が含まれています。)を、コンビニ又は郵便局からお振込ください。なお、自己負担金は受検されなくても返金いたしません。
- ⑤ 採取器具の返送締切日 問診票と採取した器具を所定の封筒に入れて、できるだけ早く下記⑦の検診機関へ郵送してください。
 締切日は平成23年11月30日(水)です。
- ⑥ 検診結果 検診の結果は、約2週間で個人宛及び当健康保険組合宛に通知されます。複数の検査を申し込まれた時は、別々に送られてくる場合があります。
- ⑦ 検診機関 〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550 メスブビル
 メスブ細胞検査研究所 TEL(075)231-2230(代)

兵庫県建築健康保険組合 御中 郵送自己検診申込書

被保険者	記号・番号	—
	氏名	Ⓜ

受検者氏名	住所(電話番号)	生年月日・性別・年齢	続柄	希望される検診に○印してください。
フリガナ	〒 () - () - ()	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)		子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () - () - ()	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)		子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () - () - ()	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)		子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型

※受検する方の個人情報、本検診を提供する目的および当健康保険組合の保健事業等に利用します。また、受検する方の個人情報を事前の承諾等を得ず第三者に提供・開示することはありません。

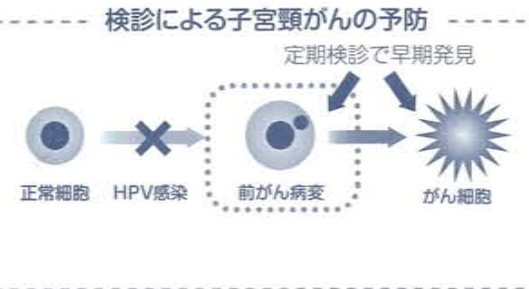
子宮頸がん検診 子宮頸がんは予防できます!

子宮頸がんは、発生原因(HPV(ヒトパピローマウイルス)感染)が解明されており、検診を定期的に受ければ、ほぼ100%予防できます。これは、前がん病変(未病)の段階で発見することができるためです。

●子宮頸がん検診器具●

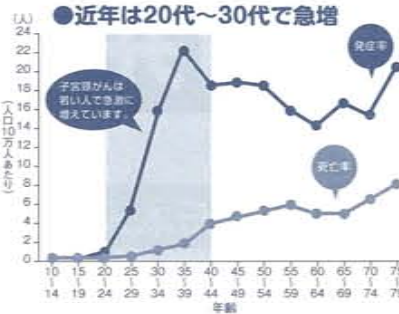


妊娠中の方は受けしないでください。



子宮頸がんの発症率と死亡率(日本人女性)

年間約15,000人が発症し約3,500人が死亡*



●近年は20代~30代で急増
発生率・2001年データ、死亡率・2005年データ
 *厚生労働科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略研究事業 がん罹患・死亡動向の実態把握の研究
 平成18年度 総括・分科研究報告書(主任研究者 祖父江友幸)、2007年4月公開国立がんセンターがん対策情報センター

肺がん検診 喀痰検査について(肺がんの早期発見)

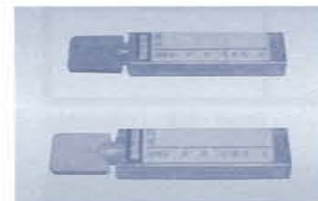
喀痰細胞診は中心型早期肺がんの唯一のスクリーニング法です。

肺門部・中心型肺がん
 喫煙者に多い→せき、たん、血痰などの症状
 ※喀痰検査で発見!
 肺が脊柱・心臓に隠れるためレントゲンでは見にくい



肺野末梢部がん(腺がん)
 初期は無症状
 ※レントゲン検査で発見(喀痰検査でも発見可能)
 肺野末梢部がん(扁平上皮がん)
 喫煙だけでなく、加熱している煙草を吸うことでも発生 ※喀痰検査で発見!

大腸がん検診 早期発見・早期治療により、ほぼ100%完治できます。



ご存じですか?いま、大腸がんの死亡者数が増え続けています。

- この20年で、死亡者数は2倍以上
- 女性のがん死亡原因、1位
- 将来予測でがんの罹患数1位

大腸がんは進行するまで自覚症状がないため、早期発見には定期的な検診が何よりも大切です。

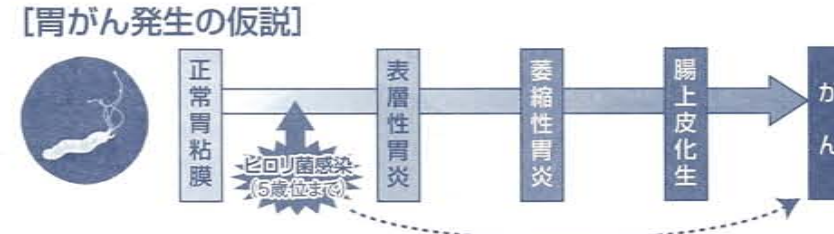
- こんな人は要注意!
- 便秘がちである
 - 緑黄色野菜を食べない
 - 大腸にポリープができたことがある
 - お酒や肉類・加工食品をよく食べる
 - 家族や近親者に大腸がんにかかった人がいる
 - 潰瘍性大腸炎を患っている

胃がん検診 胃の健康度を知ろう

胃がんの発生に強く関連することが明らかになっているピロリ菌感染とそれに伴う胃粘膜萎縮(胃の老化現象)を血液検査で調べることで、胃の健康度(胃がん危険度)がわかります。

ペプシノゲン検査	ピロリ菌検査	
	陰性	陽性
陰性	A群	B群
陽性	C群	

A群: 健康的な胃粘膜 (胃がん発生年率0%)
 B群: 胃・十二指腸潰瘍に注意 (胃がん発生年率0.1%)
 C群: 胃がんなどに注意 (胃がん発生年率0.2%)



前立腺がん検診 急増しています! 近い将来肺がんに次いで第2位

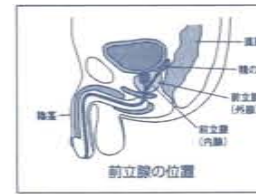
血液中のPSAという物質の量を調べることで前立腺の異常を見つける検査です。がんの場合には、その81%を発見できる非常に有効な検査方法です。50歳を過ぎれば定期的な前立腺検査をお勧めします。

前立腺がんはサイレントキラー!!自覚症状がありません。

前立腺がんの多くは外腺と呼ばれる尿道から離れた部位に多発します。そのため主に内腺に見られる前立腺肥大症とは異なり、がんの初期には排泄障害等の症状はほとんど出ません。

排尿障害とは...

- ・尿の勢いが弱い
- ・尿の回数が増えた
- ・残尿感がある など

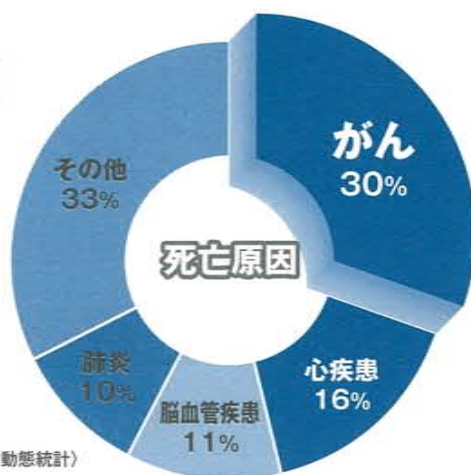


ご存知ですか？ 早期発見でがんは治る時代です

日本人に多いがんは何？



3人に1人が“がん”で亡くなっています。



(平成21年度 人口動態統計)

その中でも、特に多いがんは…

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺がん	胃がん	大腸がん	肝臓がん	すいぞうがん
女性	大腸がん	肺がん	胃がん	乳がん	肝臓がん

(平成21年度 人口動態統計)

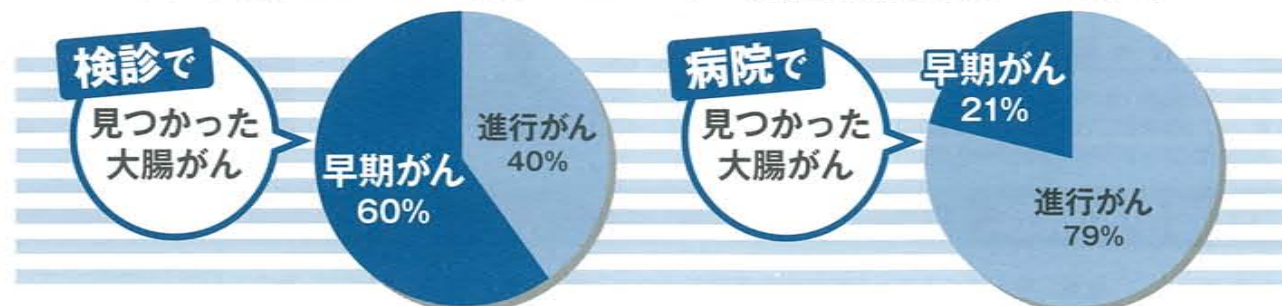
毎年何人くらいの方が、がんになるの？



毎年新たに64万人の方が“がん”と診断されています。

自覚症状がなくても、まず検診。

早期の大腸がんではほとんど自覚症状を感じることはありませんが、症状を感じてから病院で見つかるのは進行がんになっていることが多いのです。早期の段階でがんを見つけ治療するためには、早めに定期的な検診を受けることが大切です。



資料:厚生労働省「大腸がん集団検診の組織化に関する研究」

「早期発見」「早期治療」が大切です。

わざわざ病院で検査をうけるのは面倒なのですが…

郵送検診なら、ご自宅で、ご都合のいい時に検査が受けられます！

「忙しい」ことを口実に、ご自分の健康のチェックを怠っていませんか？
「健康は自分で守る」ものです。
郵送検診は、定期的にご自分の健康状態をチェックするのに役立ちます。



実際に受診された方の声を教えてください

実際のアンケートをご紹介します。



◆受診者の声(アンケートより)

精密検査の結果、前がん病変で、経過観察でした。
全く自覚症状がなく、自分では気づく事ができませんでした。
細胞検査を受けてよかったです。
ありがとうございました。



(子宮頸がん検診 30歳代女性)

検査を受けるよい機会となりました。ありがとうございました。今後は定期的に検査を受けたいと思います。



(肺がん検診 40歳代男性)

ドクターも驚くくらいの初期の下行結腸がんということで検診で命拾いをさせていただきました。まさか自分が…とっていましたが、永年検診を受けてきてありがたさが身にしみてわかりました。

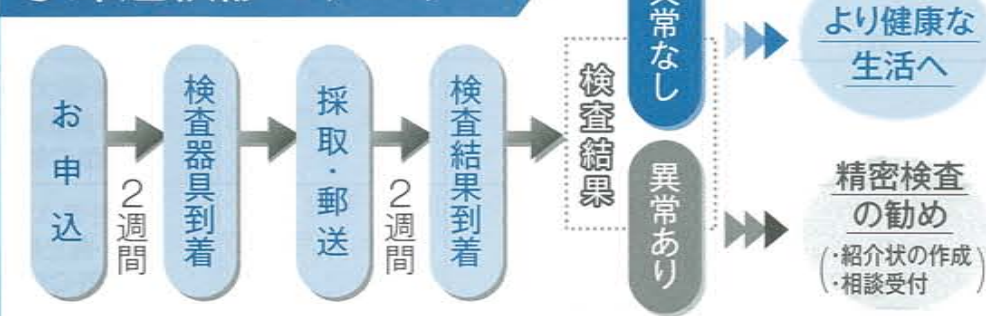


(大腸がん検診 50歳代女性)

【注意事項】

- ・郵送検診は自覚症状のない方を対象にしています。すでに自覚症状や気になることがある方は医療機関をご受診下さい。
- ・郵送検診はスクリーニング検診(一次検診)であり、検診結果は病名を診断するものではありません。要精密、陽性結果が出た場合は、速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
- ・郵送検診の検査結果のみで病名を診断できるものではありません。「異常なし・陰性」の結果の方も、自覚症状や気になることがある方は医療機関を受診されることをお勧めします。

●郵送検診のシステム



平成22年度 京都府医師会 協力施設
臨床検査精度管理調査

メスス細胞検査研究所
京都府登録衛生検査所第38号

〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下る瓦町550(メスビル)

TEL.075(231)2230
FAX.075(211)7400
http://www.msp-kyoto.co.jp
E-mail:mail@msp-kyoto.co.jp